



この本に出てくるおもちゃのざいりょうは、紙ざらや紙コップなど、
みなさんのおうちにもあるような、みちかなものばかりです。
自分の手をうごかし、くふうすることで「うごくおもちゃ」になります。
この本を通して、作る楽しさがつたわることをねがっています。
ぜひ、自分だけのおもちゃ作りを楽しんでくださいね。

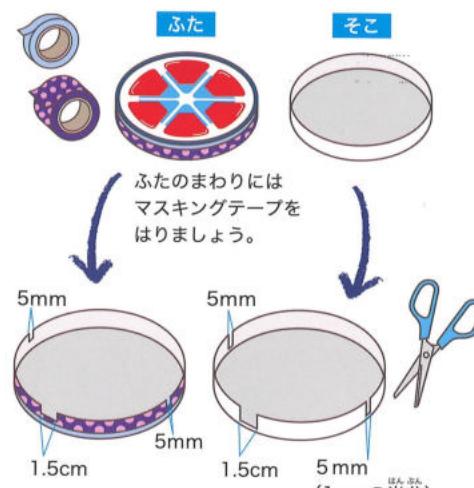
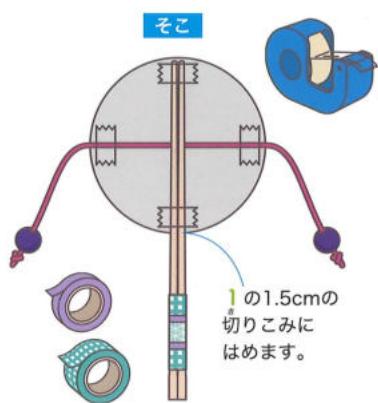
まるばやしさわこ

ぽんぽこでんでんくださいこ

作り方

1 それから、
もち手を作ります。
わりばしをマスキングテープで
かざりつけたら、
2 の「そこ」にはめこみます。
セロハンテープで「そこ」の
上下にしつかりとめましょう。

3

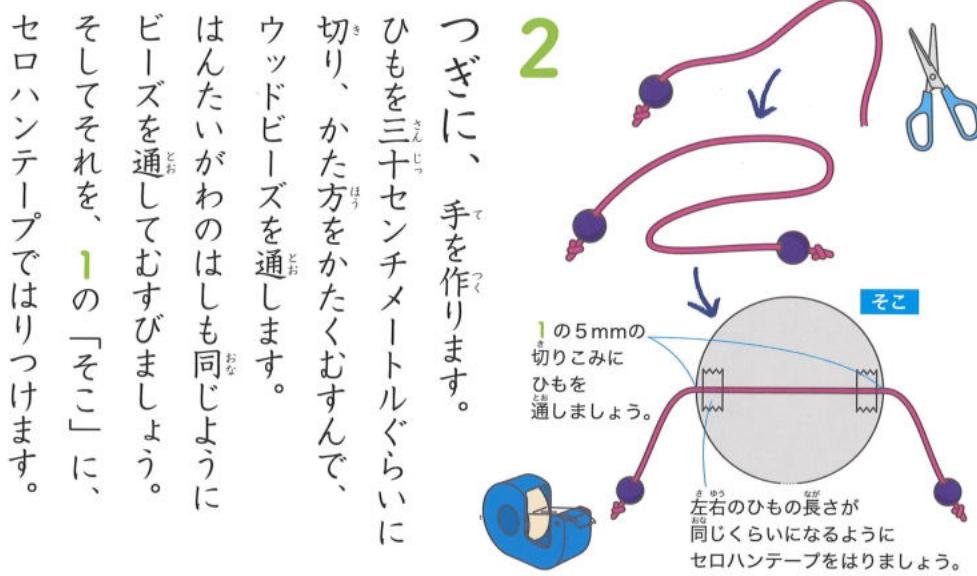


1 まず、たいこのぶひんを作ります。
チーズのはこをあけて、「ふた」と「そこ」に分けたら、
左の図のように切りこみを入れます。



2 さいごに、たいこをかざりつけます。
1の「ふた」に、色画用紙をはり、
タヌキの顔を作りましょう。
丸シールをはつたり、クレヨンで目や口を
かいたりしてもいいですね。そして、
3 の「そこ」に「ふた」をかさねます。
これで、でんでんくださいこのできあがりです。

4



もち手をもつて左右にうごかすと、手のウッドビーズが顔に当たって音が鳴ります。

1



2



チーズのはこのかわりに、
だんボールをつかっても
いいですね。丸く切った
だんボールのうらに、手や
もち手をはるだけなので、
かんたんに作れます。

「せつめいのくふう」を見つけよう

ほんぼこでんでんたいこのせつめいを分かりやすくするためには、どんなじゅんばんでせつめいをしているかな?

たとえば……

「たいこのぶひん」、「手」、「もち手」、「かざりつけ」のじゅんばんで書かれていた。

四つに分かれていたんだね。

すずを鳴らして
リズムをかなてる、
紙ざらで作るがつきです。

しゃらしゃら 紙ざらタンバリン

大きさ
たて18cm
よこ18cm

ざいりょうとどうぐ

紙ざら二まい
(星形のもの)

モール二本

シール

画用紙三まい

すず五こ

木工用
接着剤

せつちやくざい

はさみ

クレヨン

のり

えんぴつ

きり

むずかしさ

かかる時間
三十分



遊び方

たらなどこにピンをならべたあと、
ボールをころがしてたおしましよう。



●力を入れて、思い切り
ボールをなげましょう。



たんさんいんりょうの
ペットボトルに
白い絵のぐと水を入れて、
雪だるまのピンを作りました。
かざるだけでも
かわいいですね。

「ころごろペットボトル
ボーリング」のせつめい文は、
どんな言いかえのくふうができるかな？

たとえば……

「ピン」は「まと」、
「ボール」は「玉」などの
言いかえができると思つた。



「せつめいのくふう」を
見つけよう

「作り方のせつめい」を書こう

1 おもちゃをえらぼう

まずは、作り方をせつめいしたい
おもちゃをえらびましょう。
これまでに作ったおもちゃの中から
えらんでみてください。

2 「作り方のせつめい」を考えよう

おもちゃをえらんだら、
「作り方のせつめい」を考えてみましょう。
自分がおもちゃを作ったときのことを
思い出してみましょう。



えらぶときのポイント
自分がせつめいしやすそうな
おもちゃはどれかな？



考えるときのポイント
『せつめいのくふう』を見つけよう」の中から、
つかってみたいくふうをえらぼう。